

WAGO-I/O-PRO CAA ライブラリ

## WagoLibMCProtcol\_jp\_V101.lib

ライブラリ “WagoLibMCProtcol\_jp\_V101.lib” にはファンクションブロック MC\_Protcol\_Client が含まれております。

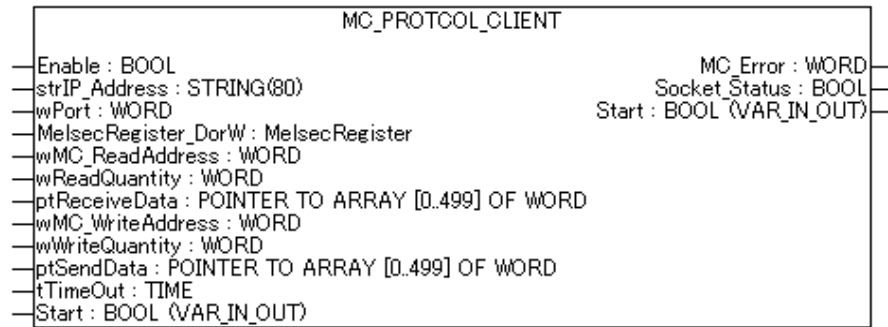
このファンクションブロックは三菱電機株式会社製 PLC の Ethernet プロトコル仕様である MC プロトコル上で当社 750-88xPFC との通信を可能にします。

# WagoLibMCProtcol\_jp\_V101.lib

## MC\_Protcol\_Client

WAGO-I/O-PRO CAA Library 要素			
カテゴリ:	通信		
タイプ:	Function <input type="checkbox"/>	Function block <input checked="" type="checkbox"/>	Program <input type="checkbox"/>
ライブラリ名:	WagoLibMCProtcol_jp_V101.lib		
要ライブラリ:	SysLibSockets.lib, WagoLibEthernet_01.lib, Util.lib		
適用:	750-880 >= FW(02) , 750-881 >=FW (03) , 750-882 >=FW(01)		
入力パラメータ:	データ形式:	コメント:	
Enable	BOOL	TRUE 入力で MC_Protcol_Client ファンクションブロックが有効	
striP_Address	STRING (80)	相手先 PLC の IP アドレス 例)'192.168.1.1'	
wPort	WORD	MC プロトコル通信ポート 例)16#2000	
MelsecRegister_DorW	MelsecRegister	MC プロトコルで使用する PLC のレジスタ D := 1 , W := 2	
wMC_ReadAddress	WORD	相手先 PLC から読み込む時の先頭アドレス	
wReadQuantity	WORD	上記先頭アドレスからの読み込み点数	
ptReceiveData	POINTER TO ARRAY [0..499] OF WORD	MC プロトコルで取得したデータの格納バッファ	
wMC_WriteAddress	WORD	相手先 PLC へ書き込む時の先頭アドレス	
wWriteQuantity	WORD	上記先頭アドレスからの書き込み点数	
ptSendData	POINTER TO ARRAY[0..499] OF WORD	MC プロトコルで書き込むデータの格納バッファ	
tTimeOut	TIME	MC プロトコル通信のタイムアウト時間	
入出力パラメータ:	データ形式:	コメント:	
Start	BOOL	MC プロトコル通信実行トリガ	
出力パラメータ:	データ形式:	コメント:	
MC_Error	WORD	MC プロトコル通信エラーコード 000 : エラーなし 999 : MC プロトコルタイムアウト	
Socket_Status	BOOL	MC プロトコル通信ソケットの Open 状態	

**グラフィック表示:**



**機能内容:**

このファンクションブロックは MC プロトコルのコマンドを生成し、対応機器とのデータ交換を実行します。

MC プロトコルの最大接続台数および通信速度はマスタとなる PLC の性能とプログラムの規模に大きく左右されます。

本ファンクションブロックで通信できるレジスタは『D』または『W』レジスタとなります。

また、データは連続したレジスタに格納する必要があります。

Read または Write を実行したくない場合は 『wReadQuantity』 または 『wWriteQuantity』 に 0 を入力することで無効にすることができます。

適切な操作方法として、ファンクションブロックはサイクルごとに呼び出してください。

履歴:

2012/4/9 W.Sugawara 送信データの配列がずれることがあるバグの修正

2011/11/11 W.Sugawara 初版リリース